

日本在宅医療連合学会 在宅現場での褥瘡・創傷ケア向上ワーキンググループ オンライン研修会のご案内

学会員限定：シリーズで創傷管理を学べます！

テーマ：

褥瘡・創傷管理で在宅医療が変わる！
～繰り返し学べる基礎から最新治療法まで～

第6回 日時：2021年7月20日(火) 19:00-20:30

座長：日本在宅医療連合学会代表理事 **蘆野 吉和 先生**

講師：希望クリニック 院長 **堀田 由浩 先生**

演題：原因から治す褥瘡治療 — OHスケール予防対策とともに —

講師：あい太田クリニック **川合 重夫 先生**

演題：在宅診療におけるNPWTの使用経験

講師：岩手県立一戸病院 在宅医療科 **荒谷 亜希子 先生**

演題：「創があっても自宅で生活をしたい」という希望を叶えるために

— 慢性創傷を例に —

次回以降の開催日程

第7回	2021年9月21日(火)	19:00-20:30	第9回	2021年11月16日(火)	19:00-20:30
第8回	2021年10月19日(火)	19:00-20:30	第10回	2021年12月14日(火)	19:00-20:30

後援：一般社団法人日本褥瘡学会 日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会
一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会



一般社団法人

日本在宅医療連合学会

Japanese association for home care medicine

オンライン研修会のご案内

「褥瘡・創傷管理で在宅医療が変わる！～繰り返し学べる基礎から最新治療法まで～」

講演1 原因から治す褥瘡治療 — OHスケール予防対策とともに — 堀田 由浩 先生

講演2 在宅診療におけるNPWTの使用経験 川合 重夫 先生

講演3 「創があっても自宅で生活をしたい」という希望を叶えるために — 慢性創傷を例に — 荒谷 亜希子 先生

【申し込み方法】

下記URLからご登録ください

<https://forms.gle/BCBLH2MzJm5kQFA89>

【抄録】

人生の最終章では、多くの方が寝たきりになりますが、その時の苦痛の一つとして褥瘡の問題があります。このため、本学会では、在宅褥瘡ケアについて、地域住民が苦痛なく過ごせるよう、ケアの質の向上を図るためのワーキンググループを立ち上げました。

褥瘡を予防し、またたとえ褥瘡になったとしても速く痛くなく治す方法があります。在宅患者の診療で避けては通れない褥瘡・創傷の治療について、基礎から最新治療の紹介まで、幅広く共有します。継続的な毎月の褥瘡治療のエキスパートによる講演により、継続的にじっくり学ぶことができます。

是非この機会に、褥瘡・創傷について基礎～応用編までの情報を取り入れ、明日からの診療にお役立ていただければ幸いです。

【座長、講師のご紹介】

座長：蘆野 吉和 先生

1978年 東北大学医学部卒業

2002年 日本緩和医療学会理事

2005年 十和田市立中央病院長

2010年 東北大学臨床教授

2014年 社会医療法人 北斗 地域包括ケア推進センター長

2020年 山形県庄内保健所 所長

(学会等) 日本在宅医療連合学会理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会副理事長、在宅医療推進会議委員 他



講師：堀田 由浩 先生

1988年 国立三重大学医学部 卒業

1989年 厚生連加茂病院 一般外科 医員

1995年 形成外科へ転向 社会保険中京病院 医員

1997年 名古屋大学医学部附属病院 形成外科 医員

1998年 厚生連加茂病院 形成外科 医長

2008年 なごやかクリニック 床ずれ往診医 非常勤

2010年 希望クリニック 院長

(学会等) 日本褥瘡学会在宅ケア推進協会理事、日本褥瘡学会評議員、

みよし市床ずれ対策事業プロデューサー



講師：川合 重夫 先生

1982年 東京医科歯科大学医学部医学科卒業・旧第二外科入局

1991年 東京医科歯科大学医学部附属病院第二外科助手

1993年 東芝病院外科勤務

2009年 東郷会恵愛堂病院外科勤務

2020年 あい太田クリニック勤務

(学会等) 日本褥瘡学会評議員・認定褥瘡医師、日本外科学会専門医・指導医、日消化器病学会専門医、

日本がん治療認定医機構認定医



講師：荒谷 亜希子 先生

1999年 岩手県医療局 入局

2008年 皮膚・排泄ケア認定看護師

2013年 岩手県立大学大学院看護学研究科 博士前期課程修了(看護学修士)

2020年 特定行為研修修了(創傷管理関連、ろう孔管理関連、呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連、

栄養及び水分管理にかかる薬剤投与関連)

(学会等) 日本褥瘡学会東北地方会世話人、日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会評議員

